



2020年11月13日

各 位

会 社 名 扶 桑 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 杉 田 真 一
(東証第1部・コード番号:4368)
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 伊 藤 裕 之
(TEL. 03-3639-6311)

設備投資に関するお知らせ

当社は2020年11月13日開催の取締役会において、鹿島事業所における設備投資について下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 設備投資の目的

当社電子材料事業部門の主力製品である超高純度コロイダルシリカは、主に半導体製造工程での精密研磨剤・CMP（化学的機械的平坦化）用途で使用されています。これらの分野は次世代通信規格「5G」やIoTの発展による半導体需要の増加及び微細配線化や高層化といった技術動向に牽引され、更なる需要拡大が予想されています。

今般、顧客要求に万全な体制で応えるために、当社の東日本の製造拠点である鹿島事業所内に、新たな製造設備の建設を決定いたしました。従来の京都事業所（京都府福知山市）に加え鹿島事業所に拠点を持つことで、お客様からのBCP（事業継続計画）対策の要求に応えるとともに、当社の高品質な製品供給力の優位性を一段と高めてまいります。

2. 設備投資の概要

所在地	茨城県神栖市東和田 20 番地 鹿島事業所内
設備投資内容	超高純度コロイダルシリカの製造設備及び付帯設備
投資予定額	約 180 億円
資金計画	自己資金により充当
操業開始時期	2023 年 4 月 （予定）

3. 今後の見通し

本設備投資が2021年3月期の連結業績に与える影響はありません。次年度以降の業績に与える影響につきましては必要に応じて適切に開示してまいります。

以上